



穴をあけて綴じてください



六郷神社兼務社の八幡神社(南六郷三丁目)

お祭りは6月6日(土)・7日(日)

弐の神輿、仲六郷 西六郷を渡御

7日には神社弐の神輿が、仲六郷・西六郷を渡御します。宮出しは午前8時30分、宮入りは午後4時20分の予定です。

元気な子供たちの神獅子舞

長い歴史と伝統をもつ六郷神社の獅子舞（大田区指定無形民俗文化財）は、次のとおりです。

6日(土) 神楽殿にて。午後1時と3時からの2回。

7日(日) 巡行。宮本・東三・東二・東一(翔裕園)・南一・南二・南三町会の順に巡る予定です。宮出しは午前8時30分の予定です。雨天の場合は中止。神楽殿で午前10時30分、12時、午後2時、4時の4回演舞。

疫気を祓う茅の輪くぐり

神道では罪穢や疫気をはらい、清々しい命のよみがえることを尊び、また大切にしています。6月30日の夏越の大祓には、社殿正面に設けられた茅の輪をくぐって疫気をはらい、健康と長寿を祈りましょう。

会員総会のお知らせ 6月13日(土) 午後1時

記

- | | | |
|--------|---------------------------------------|----------------------------|
| 1. 日 時 | 6月13日(土) 午後1時 | ③平成27年度事業計画及び
収支予算案承認の件 |
| 2. 場 所 | 六郷神社社務所 | ④その他 |
| 3. 議 題 | ①平成26年度会務及び事業報告の件
②平成26年度収支決算書承認の件 | |

監査報告書

監査の結果平成26年度決算報告書は
正確であることを認めます。

平成27年4月15日

監 事 吉 野 鷹 夫 ㊟
監 事 竹 内 昭 信 ㊟

六郷神社崇敬会 平成27年度 収支予算(案)

(平成27年4月1日より平成28年3月31日まで)

(1) 収入の部				(円)
個 人 会 費				1,100,000
法 人 会 費				240,000
雑 収 入				150,000
前 期 繰 越 金				168,193
合 計				1,658,193

(2) 支出の部				(円)
協 賛 金				600,000
会報発行費(第52,53号)				250,000
事 務 費				30,000
通 信 費				150,000
会 議 費				50,000
郵 便 振 替 振 込 料				30,000
消 耗 品 費				10,000
渉 外 事 費				80,000
催 事 費				420,000
雑 費				5,000
予 備 品 費				28,193
備 品 費				5,000
合 計				1,658,193

六郷神社崇敬会 平成26年度 決算報告書 (一) 収支計算書 (平成26年4月1日より平成27年3月31日まで)

(1) 収入の部				決算額(円)
個 人 会 費				1,101,000
法 人 会 費				240,000
雑 収 入				190,625
前 期 繰 越 金				284,618
合 計				1,816,243

(2) 支出の部				決算額(円)
協 賛 金				587,870
会報発行費(第50,51号)				237,600
事 務 費				19,488
通 信 費				144,286
会 議 費				36,155
郵 便 振 替 振 込 料				25,060
消 耗 品 費				0
渉 外 事 費				76,200
催 事 費				409,761
雑 費				2,830
予 備 品 費				0
備 品 費				8,800
30周年事業準備金積立				100,000
次 期 繰 越 金				168,193
合 計				1,816,243

(3) 次期繰越金内訳		現 金	36,942
		郵便振替貯金	24,473
		城南信用金庫普通預金	106,778
合 計			168,193

(4) 30周年事業準備金		城南信用金庫普通預金	500,103
		利 息	64
合 計			500,167

(5) 定期預金		城南信用金庫定期預金	700,000
		利 息	168
合 計			700,168

上記の通り報告いたします

会 長 増 瀧 國 昭 ㊟

平成26年度会務及び事業報告

一・毎月ついたち早朝まいりと講話（元旦を除く）を実施しました。及びその月に誕生日を迎える会員の誕生祭とお札の授与を行いました。

平成26年

4月1日	講話者は吉田 恒男
5月1日	講話者は岩崎 勝
6月1日	講話者は杉山 恵一
7月1日	講話者は柳沢 定治
8月1日	講話者は石渡 義仁
9月1日	講話者は平野 卓治
10月1日	講話者は増渕 國昭
11月1日	講話者は秋山 光明
12月1日	講話者は吉田 恒男

平成27年

2月1日	講話者は長谷川 靖
3月1日	講話者は金子 義裕

二・六郷神社の祭礼（6月6日、7日、8日）で六郷ばやしを奉納しました。

三・11月3日 崇敬会大祭（創立記念日）

昇殿参拝の後、献木式が行われ、「百日紅」が植樹されました。境内で裏千家東京第

4 西支部の皆様のご奉仕により添釜

（野点）が行われました。

四・12月31日 除夜祭に「樽酒」を奉納しました。

五・平成27年1月3日 新春会員昇殿参拝を実施しました。神社よりご神酒と「一陽来復」の特別神札が授与され、本会からはお供物と甘酒を進上しました。

六・平成27年2月7日 親睦バス旅行を実施しました。

鹿島神宮（正式参拝）、息栖神社、香取神宮の参拝を行いました。

七・「六郷神社崇敬会会報」を発行しました。50号は平成26年5月、51号は平成26年12月に発行しました。

平成27年度事業計画(案)

一・毎月ついたち早朝まいりと会員有志の短い講話（元旦を除く）を実施いたします。及びその月に誕生日を迎える会員の誕生祭とお札の授与を行います。

二・六郷神社の祭礼（6月5日・6日・7日）において、六郷ばやし（棧敷）を奉

納します。

三・11月3日に崇敬会大祭（創立記念日）を実施いたします。同時に献木式と添釜（野点）を行います。

四・12月31日の除夜祭に「樽酒」を奉納します。

五・平成28年1月3日に崇敬会会員とその家族による新春会員昇殿参拝を実施いたします。

第1回 午前10時30分
第2回 午前11時30分

六・有名神社への正式参拝を実施いたします。

七・「六郷神社崇敬会会報」第52・53号を発行いたします。

◆新入会員紹介

東六一・佐藤 正夫
西六一・高田 龍雄
南六一・平林 宏昭
南六一・石原 篤

初詣バスの旅

平成二七年二月七日(土)、崇敬会会員及び関係者(総勢三九名)は、時折陽が差す天候の中、

国道一五号線側・六郷神社前を午前八時前、「初詣バスの旅」に出ました。首都高速道路・東関東自動車道を使い、道路事情も良く、午前十時三〇分に正式参拝する「鹿島神宮」に余裕をもって到着しました。鹿島神宮は茨城県鹿嶋市宮中にある神社で、全国にある鹿島神社の総本社です。そして千葉県香取市の「香取神宮」、茨城県神栖市の「息栖神社」とともに東国三社の一社でもあります。主祭神は、武甕槌大神で雷神、刀剣の神、弓術の神、武神、軍神として信仰されています。創建年は神武天皇元年(紀前六六〇年)と言われています。

次の参拝場所は「息栖神社」

です。息栖神社は茨城県神栖市にある神社で、第十五代応神天皇の代に日川の地(現・神栖市



鹿島神宮での記念写真

影を残す街並みが残っています。食事後、その街並みを散策し、「伊能忠敬旧宅」などを見学しました。香取神宮に向かう前に、道の駅「水の郷さわら」でお土産購入タイムが設けられました。お土産袋をバスに積み込んだ後、東国三社の一社「香取神宮」を参拝しました。

日川)に創建されたと言われています。主祭神は久那戸神で、鹿島神・香取神による葦原中國平定において、東国への先導にあたった神です。

息栖神社の後、千葉県香取市佐原に移動し、「千よ福」で昼食をとりました。佐原は水運を利用して江戸の文化を取り入れ、且つ独自の文化を加えて、「江戸優り」と言われて栄えていた街で、現在もその当時の面

大変参考になり、また楽しい旅でした。
(石渡義仁記)

◆祭礼の日の会員記帳所

祭礼の両日、崇敬会では社務所の窓口で会員記帳所を設けます。

◆平成27年度会費のお願い

年会費(平成27年4月1日より28年3月31日までの分)を、お手数でも同封の振替用紙でお納めください。社務所でも受け付けております。なお、すでにお納めの方は失礼をご容赦ください。

発行 六郷神社崇敬会

〒一四四-〇〇四六

大田区東六郷三十一十八

六郷神社社務所内

電話〇三三-三七三一-二八八九

振替〇〇一九〇-六一-二三五五三

編集 平野卓治